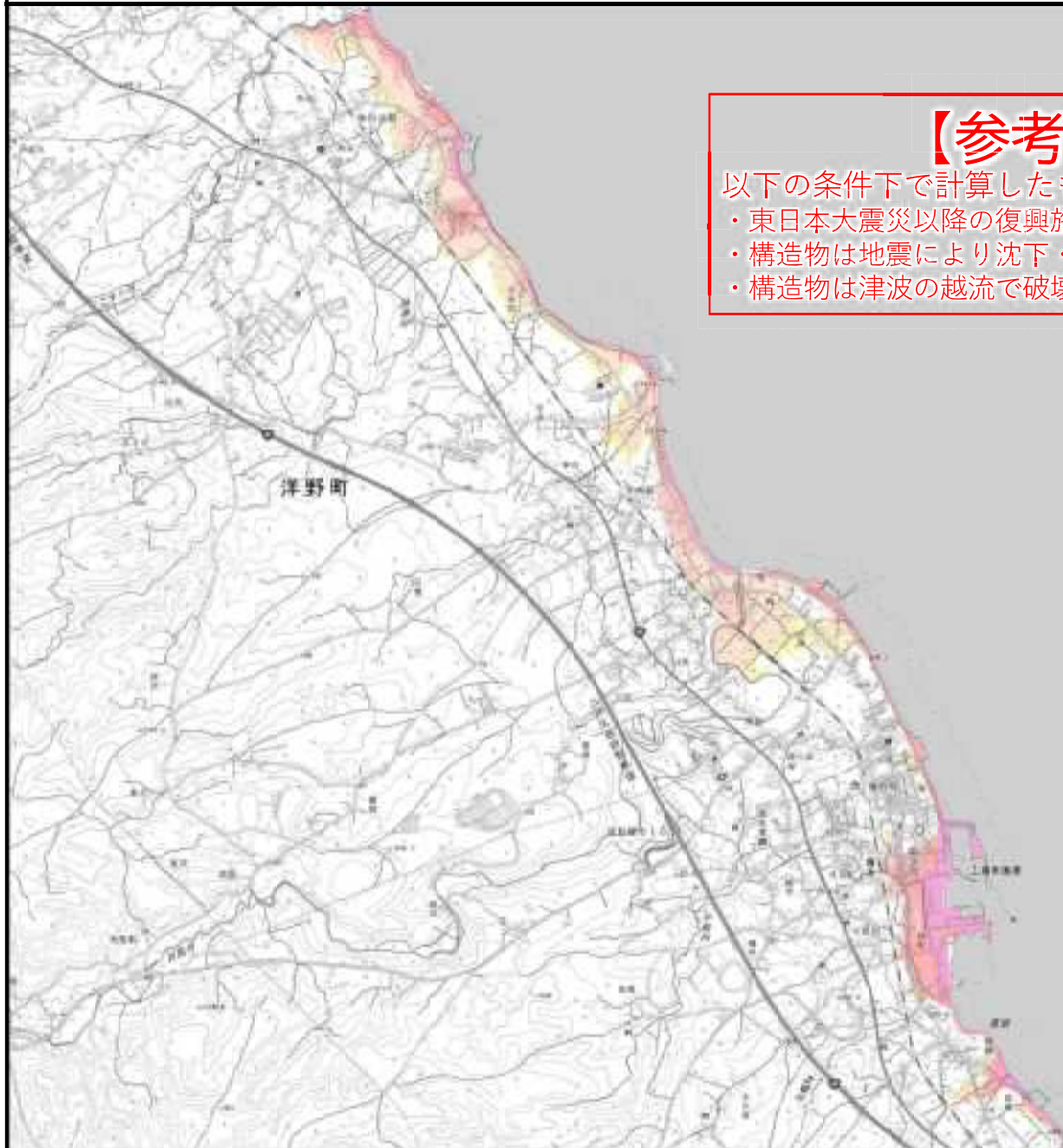


# 参考資料

## 岩手県津波計算結果

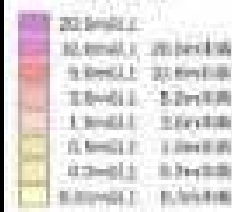


## 【参考】

以下の条件下で計算したものです。

- ・東日本大震災以降の復興施設等がすべて完成
- ・構造物は地震により沈下・破壊しない
- ・構造物は津波の越流で破壊しない

## 最大浸水深



◆本資料は、**防潮堤等の構造物を津波が越流しても破壊しないと仮定した場合の浸水域等**を、参考のために計算したものです。

(注) 実際の現象では、防潮堤等が壊れる場合や壊れない場合があると考えられるが、**仮に全て壊れないとした場合を参考として計算した**ものです。

◆避難を軸にした総合的な津波対策を検討する場合は、別途示している「津波浸水想定」である防潮堤が破堤する条件での計算結果を用いる必要があります。

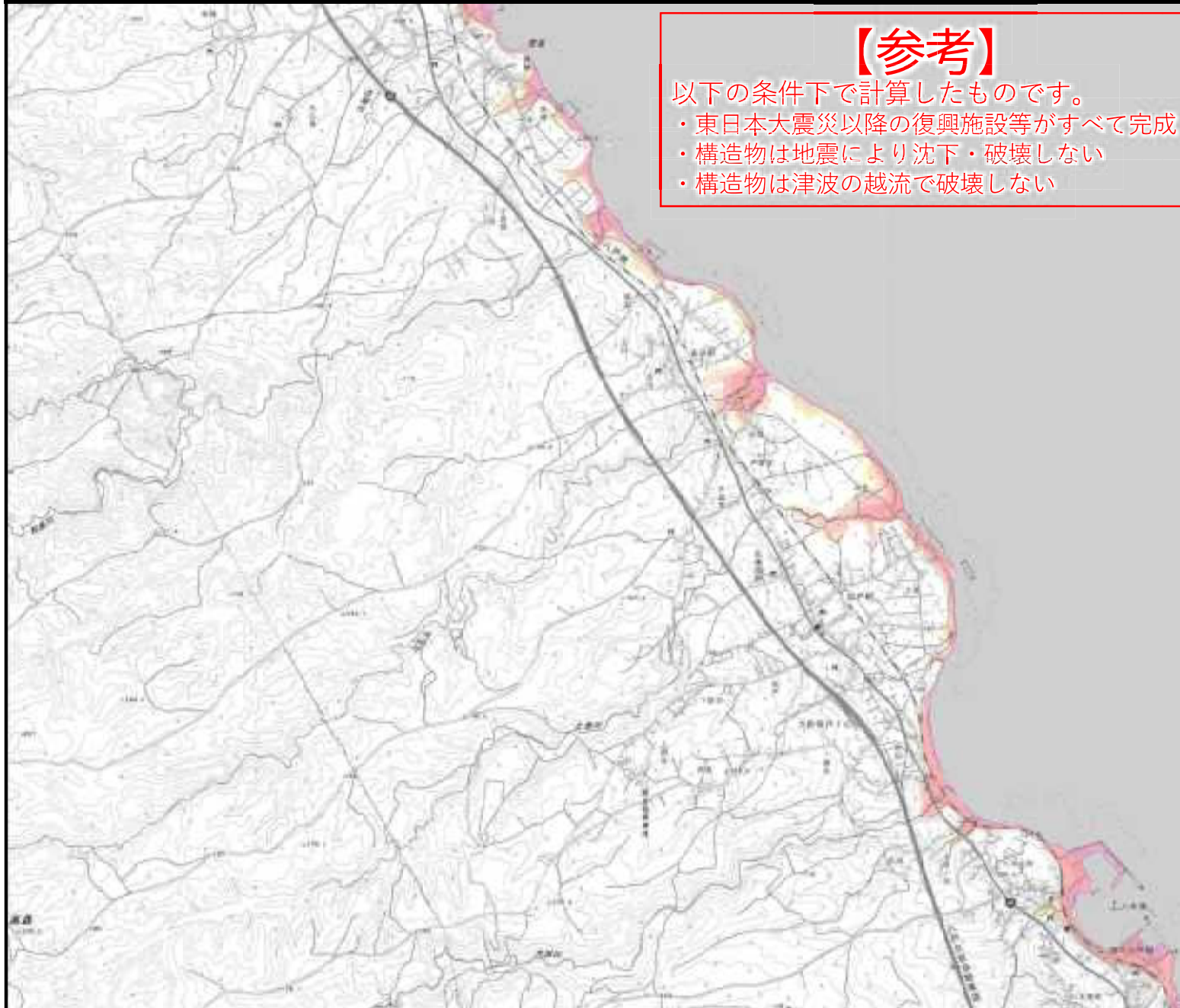
## 【「津波浸水想定」と同じ計算条件】

- ・**最大クラスの津波が発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）**を表したものです。
- ・計算時の潮位を**朔望平均満潮位**で計算したものです。

## 【「津波浸水想定」と異なる計算条件】

- ・造成地や防潮堤等の東日本大震災以降の復興施設のうち、**令和2年度末時点、未完成のものも完成済み**として計算したものです。
- ・耐震性能や液状化の評価結果にかかわらず、**防潮堤等の構造物は、地震により沈下・破壊しないもの**として計算したものです。
- ・津波が防潮堤等の**構造物を越流しても、構造物は破壊しないもの**として計算したものです。



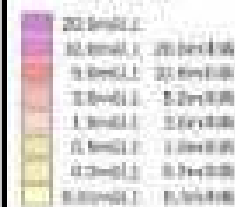


## 【参考】

以下の条件下で計算したものです。

- ・東日本大震災以降の復興施設等がすべて完成
- ・構造物は地震により沈下・破壊しない
- ・構造物は津波の越流で破壊しない

### 最大浸水深



◆本資料は、**防潮堤等の構造物を津波が越流しても破壊しないと仮定した場合の浸水域**等を、参考のために計算したものです。

(注) 実際の現象では、防潮堤等が壊れる場合や壊れない場合があると考えられるが、**仮に全て壊れないとした場合を参考として計算した**ものです。

◆避難を軸にした総合的な津波対策を検討する場合は、別途示している「**津波浸水想定**」である防潮堤が破壊する条件での**計算結果を用いる必要があります**。

### 【「津波浸水想定」と同じ計算条件】

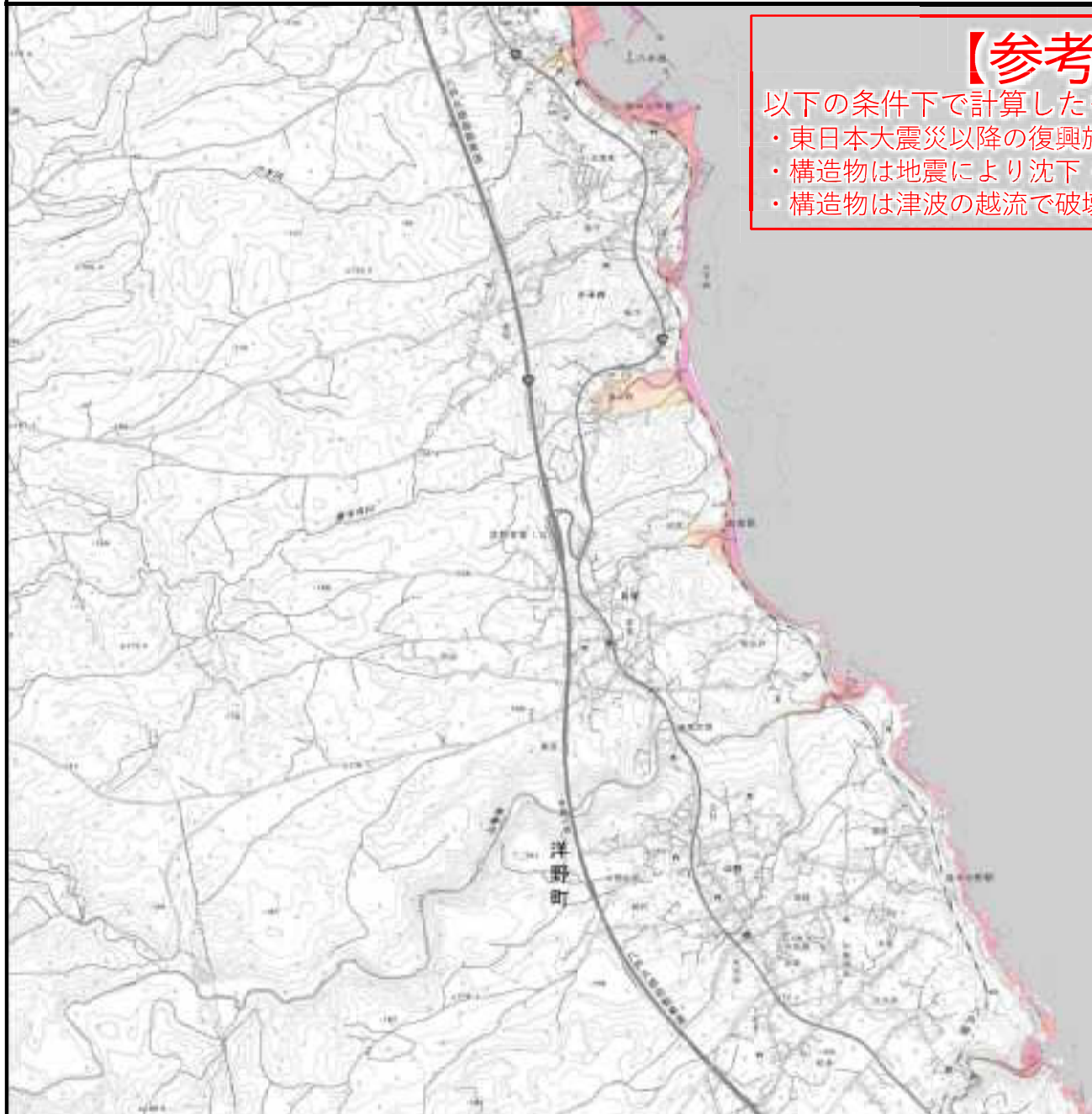
- ・**最大クラスの津波が発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）**を表したものです。
- ・計算時の潮位を**朔望平均満潮位**で計算したものです。

### 【「津波浸水想定」と異なる計算条件】

- ・造成地や防潮堤等の東日本大震災以降の復興施設のうち、**令和2年度末時点、未完成のものも完成済み**として計算したものです。
- ・耐震性能や液状化の評価結果にかかわらず、**防潮堤等の構造物は、地震により沈下・破壊しないものとして計算した**ものです。
- ・津波が防潮堤等の**構造物を越流しても、構造物は破壊しないものとして計算した**ものです。





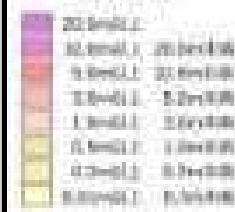


## 【参考】

以下の条件下で計算したものです。

- ・東日本大震災以降の復興施設等がすべて完成
- ・構造物は地震により沈下・破壊しない
- ・構造物は津波の越流で破壊しない

### 最大浸水深



◆本資料は、**防潮堤等の構造物を津波が越流しても破壊しないと仮定した場合の浸水域等**を、参考のために計算したものです。

(注) 実際の現象では、防潮堤等が壊れる場合や壊れない場合があると考えられるが、**仮に全て壊れないとした場合を参考として計算した**ものです。

◆避難を軸にした総合的な津波対策を検討する場合は、別途示している「津波浸水想定」である防潮堤が破堤する条件での計算結果を用いる必要があります。

### 【「津波浸水想定」と同じ計算条件】

- ・**最大クラスの津波が発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）**を表したものです。
- ・計算時の潮位を**朔望平均満潮位**で計算したものです。

### 【「津波浸水想定」と異なる計算条件】

- ・造成地や防潮堤等の東日本大震災以降の復興施設のうち、**令和2年度末時点、未完成のものも完成済み**として計算したものです。
- ・耐震性能や液状化の評価結果にかかわらず、**防潮堤等の構造物は、地震により沈下・破壊しないもの**として計算したものです。
- ・津波が防潮堤等の**構造物を越流しても、構造物は破壊しないもの**として計算したものです。





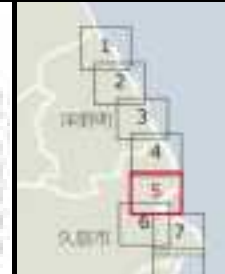
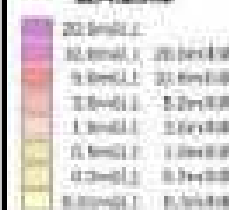


## 【参考】

以下の条件下で計算したものです。

- ・東日本大震災以降の復興施設等がすべて完成
- ・構造物は地震により沈下・破壊しない
- ・構造物は津波の越流で破壊しない

### 最大浸水深



◆本資料は、**防潮堤等の構造物を津波が越流しても破壊しないと仮定した場合の浸水域**等を、参考のために計算したものです。

(注) 実際の現象では、防潮堤等が壊れる場合や壊れない場合があると考えられるが、**仮に全て壊れないとした場合を参考として計算した**ものです。

◆避難を軸にした総合的な津波対策を検討する場合は、別途示している「**津波浸水想定**」である防潮堤が破堤する条件での**計算結果を用いる必要があります**。

### 【「津波浸水想定」と同じ計算条件】

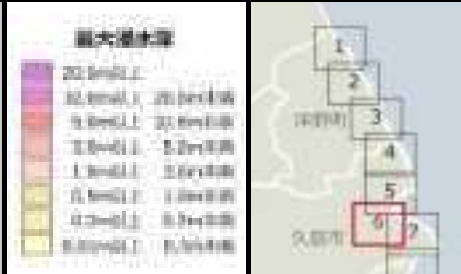
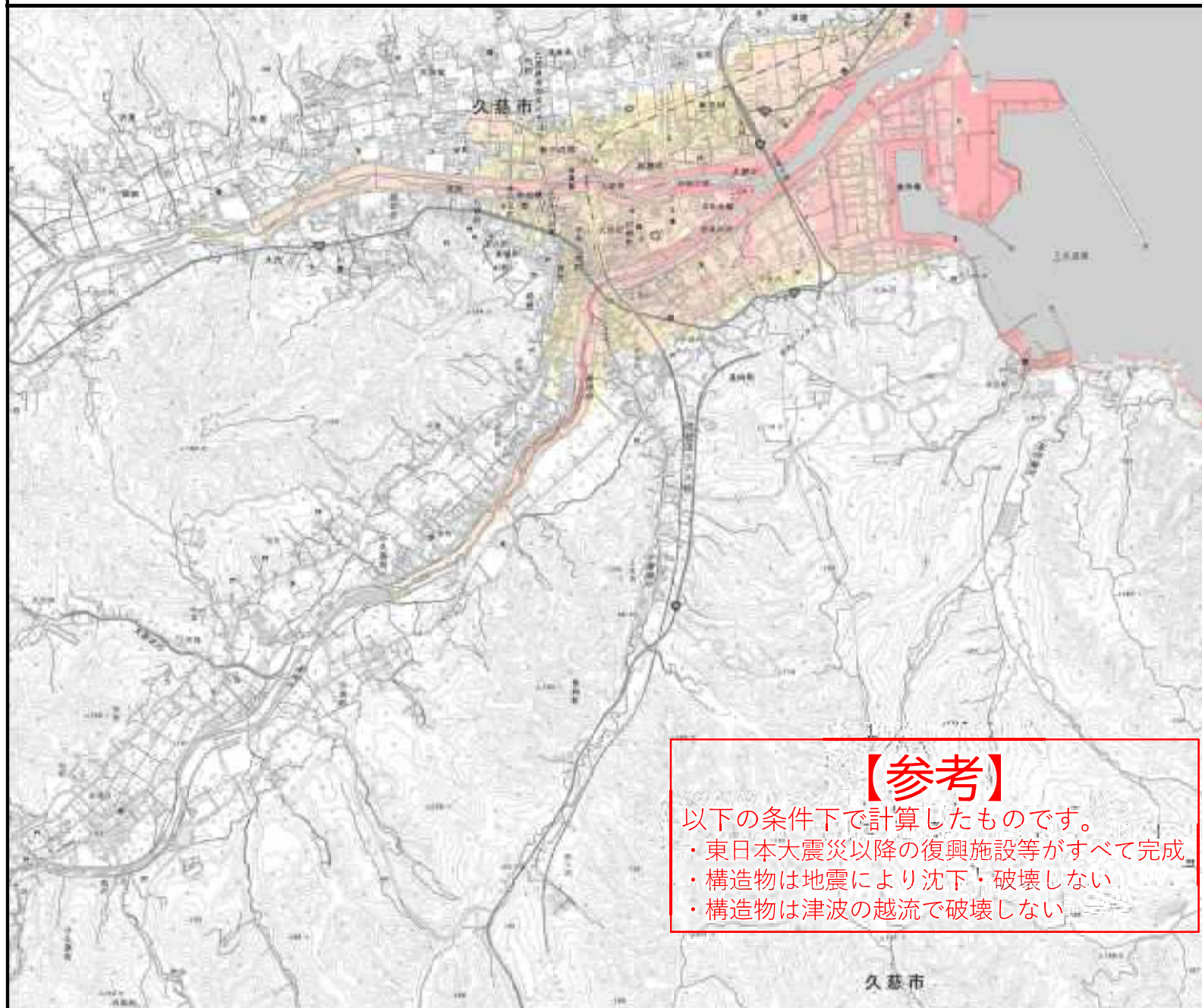
- ・**最大クラスの津波が発生した場合に想定**される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を表したものです。
- ・計算時の潮位を**朔望平均満潮位**で計算したものです。

### 【「津波浸水想定」と異なる計算条件】

- ・造成地や防潮堤等の東日本大震災以降の復興施設のうち、**令和2年度末時点、未完成のものも完成済み**として計算したものです。
- ・耐震性能や液状化の評価結果にかかわらず、**防潮堤等の構造物は、地震により沈下・破壊しないものとして計算した**ものです。
- ・津波が防潮堤等の**構造物を越流しても、構造物は破壊しないものとして計算した**ものです。







◆本資料は、**防潮堤等の構造物を津波が越流しても破壊しないと仮定した場合の浸水域等**を、参考のために計算したものです。

(注) 実際の現象では、防潮堤等が壊れる場合や壊れない場合があると考えられるが、**仮に全て壊れないとした場合を参考として計算した**ものです。

◆避難を軸にした総合的な津波対策を検討する場合は、別途示している「津波浸水想定」である防潮堤が破壊する条件での計算結果を用いる必要があります。

【「津波浸水想定」と同じ計算条件】

- ・**最大クラスの津波が発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）**を表したものです。
- ・計算時の潮位を**朔望平均満潮位**で計算したものです。

【「津波浸水想定」と異なる計算条件】

- ・造成地や防潮堤等の東日本大震災以降の復興施設のうち、**令和2年度末時点、未完成のものも完成済み**として計算したものです。
- ・耐震性能や液状化の評価結果にかかわらず、**防潮堤等の構造物は、地震により沈下・破壊しないもの**として計算したものです。
- ・津波が防潮堤等の**構造物を越流しても、構造物は破壊しないもの**として計算したものです。

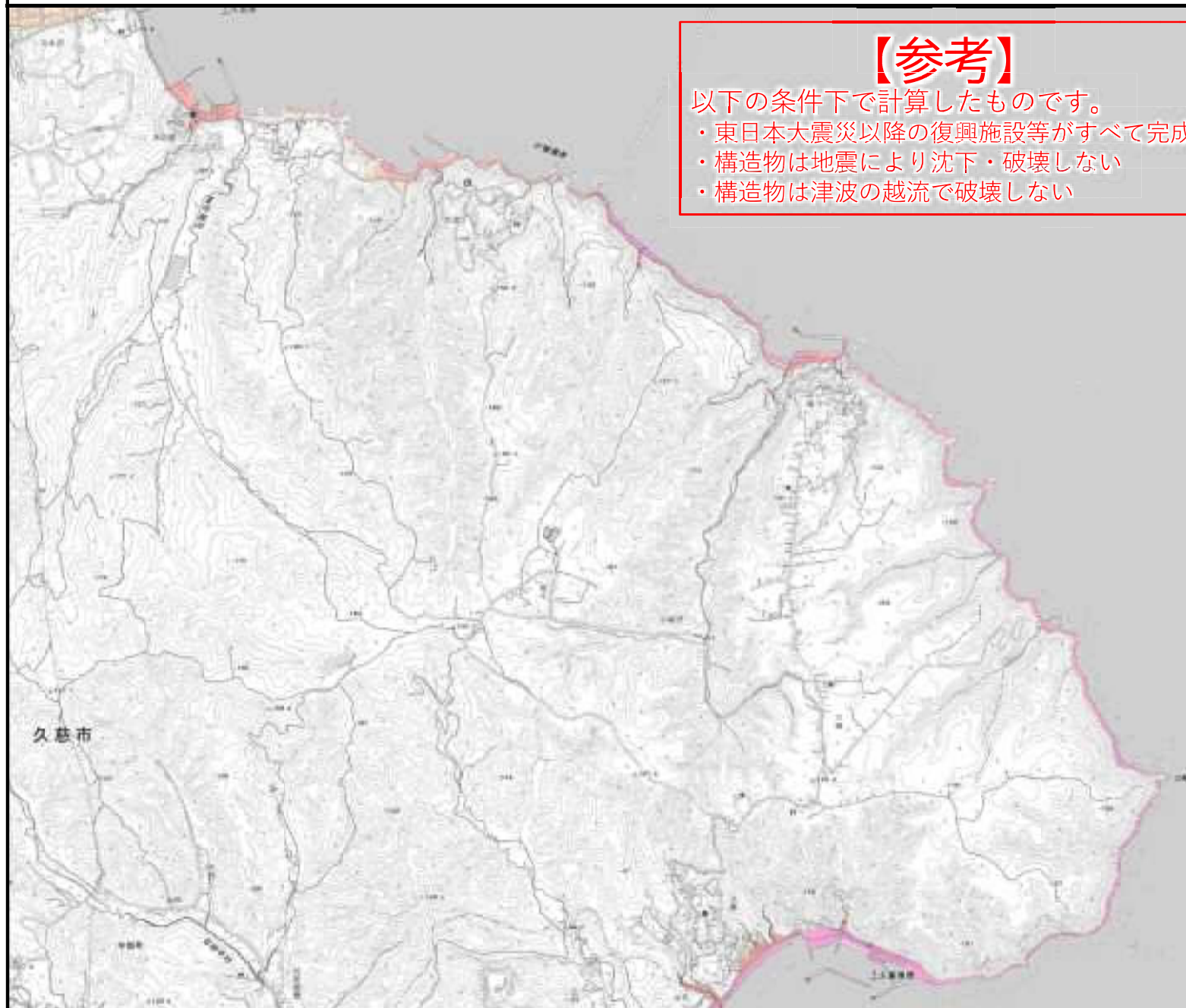


## 【参考】

以下の条件下で計算したものです。

- ・東日本大震災以降の復興施設等がすべて完成
- ・構造物は地震により沈下・破壊しない
- ・構造物は津波の越流で破壊しない



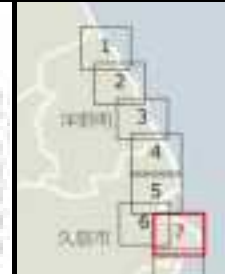
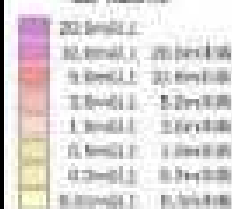


## 【参考】

以下の条件下で計算したものです。

- ・東日本大震災以降の復興施設等がすべて完成
- ・構造物は地震により沈下・破壊しない
- ・構造物は津波の越流で破壊しない

### 最大浸水深



◆本資料は、**防潮堤等の構造物を津波が越流しても破壊しないと仮定した場合の浸水域等**を、参考のために計算したものです。

(注) 実際の現象では、防潮堤等が壊れる場合や壊れない場合があると考えられるが、**仮に全て壊れないとした場合を参考として計算した**ものです。

◆避難を軸にした総合的な津波対策を検討する場合は、別途示している「津波浸水想定」である防潮堤が破堤する条件での計算結果を用いる必要があります。

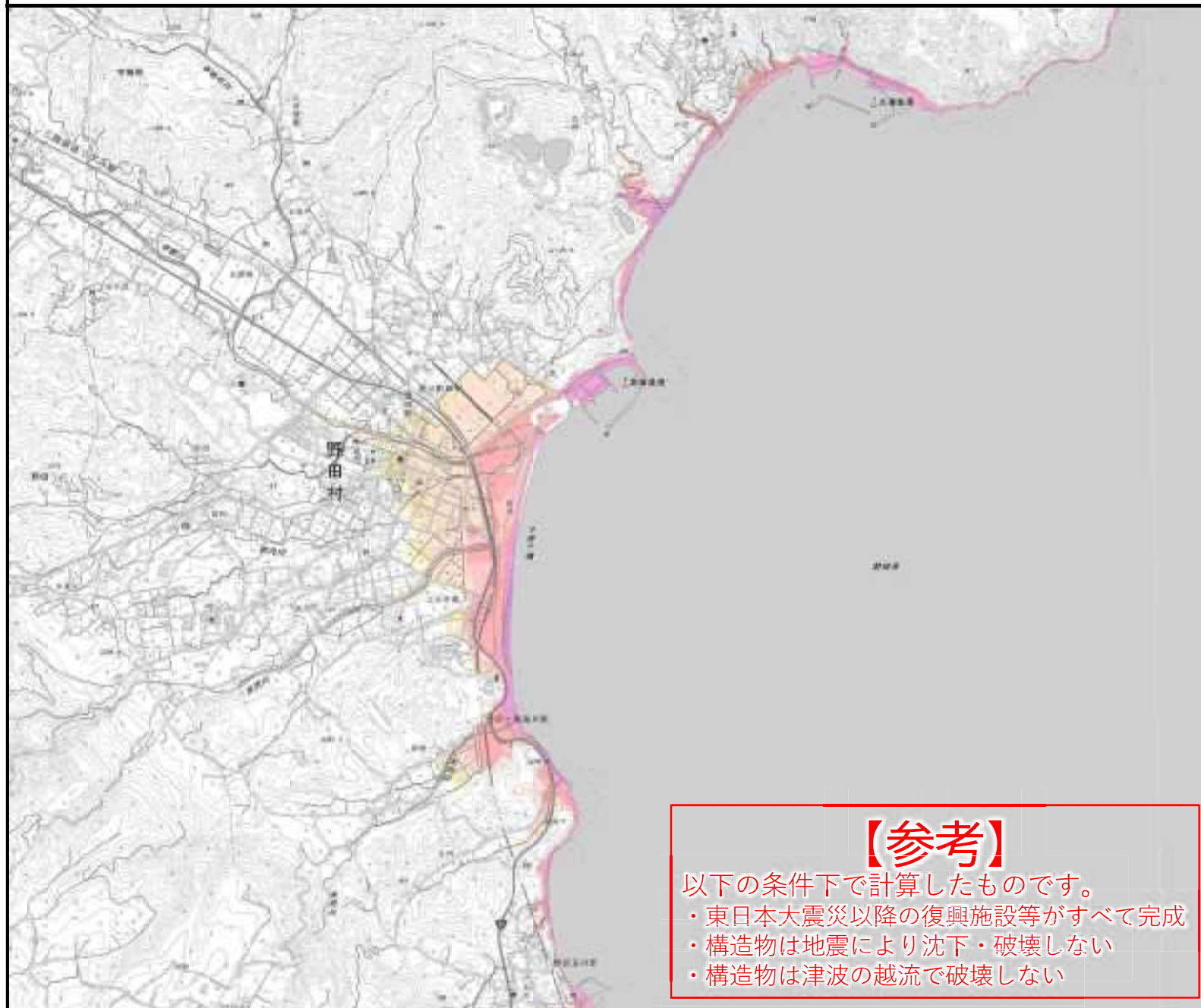
### 【「津波浸水想定」と同じ計算条件】

- ・**最大クラスの津波が発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）**を表したものです。
- ・計算時の潮位を**朔望平均満潮位**で計算したものです。

### 【「津波浸水想定」と異なる計算条件】

- ・造成地や防潮堤等の東日本大震災以降の復興施設のうち、**令和2年度末時点、未完成のものも完成済み**として計算したものです。
- ・耐震性能や液状化の評価結果にかかわらず、**防潮堤等の構造物は、地震により沈下・破壊しないもの**として計算したものです。
- ・津波が防潮堤等の**構造物を越流しても、構造物は破壊しないもの**として計算したものです。





◆本資料は、**防潮堤等の構造物を津波が越流しても破壊しないと仮定した場合の浸水域等を、参考のために計算したものです。**

(注) 実際の現象では、防潮堤等が壊れる場合や壊れない場合があると考えられるが、**仮に全て壊れないとした場合を参考として計算したものです。**

◆避難を軸にした総合的な津波対策を検討する場合は、別途示している「津波浸水想定」である防潮堤が破堤する条件での計算結果を用いる必要があります。

【「津波浸水想定」と同じ計算条件】

- ・**最大クラスの津波が発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を表したものです。**
- ・計算時の潮位を**朔望平均満潮位**で計算したものです。

【「津波浸水想定」と異なる計算条件】

- ・造成地や防潮堤等の東日本大震災以降の復興施設のうち、**令和2年度末時点、未完成のものも完成済み**として計算したものです。
- ・耐震性能や液状化の評価結果にかかわらず、**防潮堤等の構造物は、地震により沈下・破壊しないものとして計算したものです。**
- ・津波が防潮堤等の**構造物を越流しても、構造物は破壊しないものとして計算したものです。**

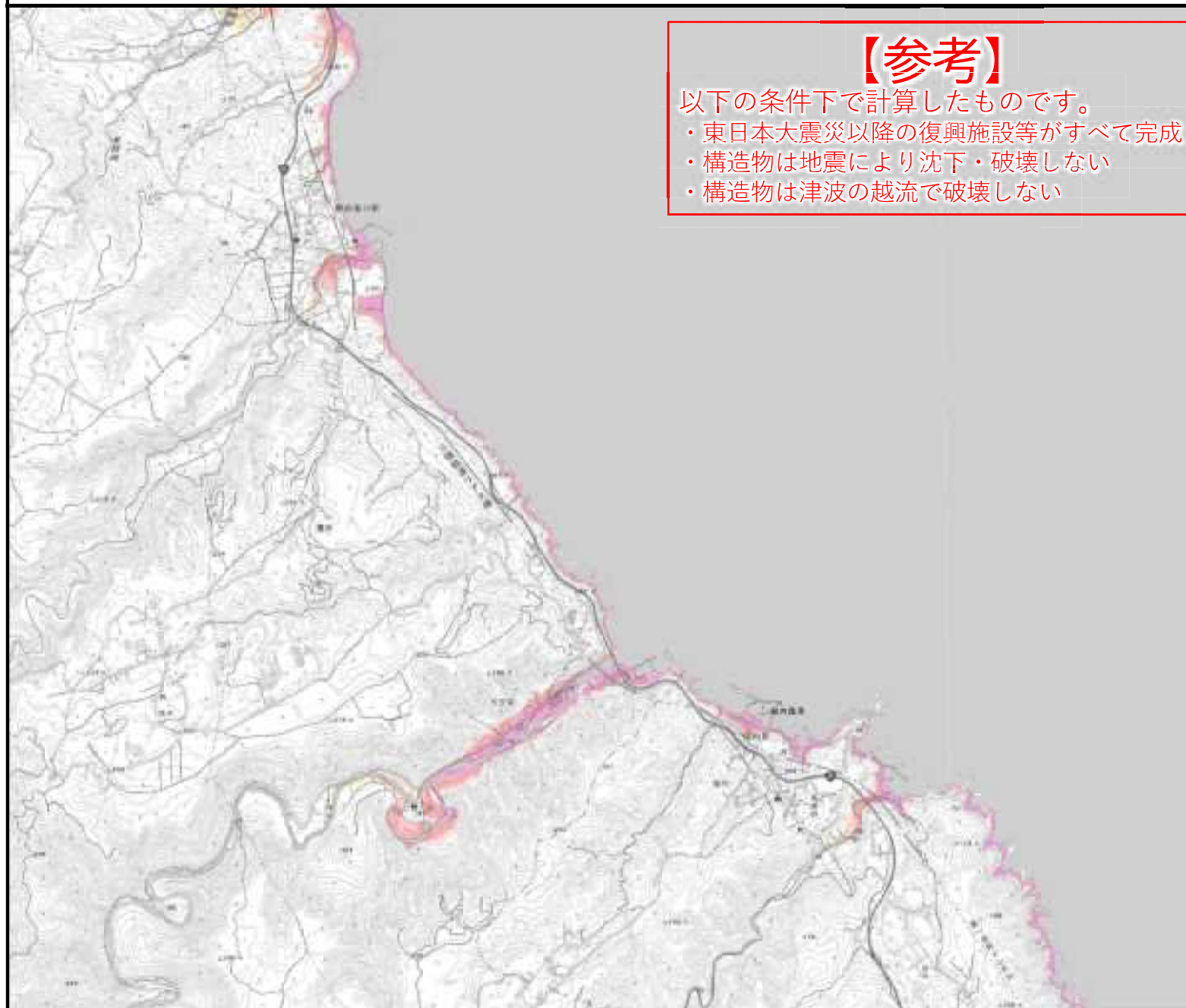


## 【参考】

以下の条件下で計算したものです。

- ・東日本大震災以降の復興施設等がすべて完成
- ・構造物は地震により沈下・破壊しない
- ・構造物は津波の越流で破壊しない





## 【参考】

以下の条件下で計算したものです。

- ・東日本大震災以降の復興施設等がすべて完成
- ・構造物は地震により沈下・破壊しない
- ・構造物は津波の越流で破壊しない



◆本資料は、**防潮堤等の構造物を津波が越流しても破壊しないと仮定した場合の浸水域等**を、参考のために計算したものです。

(注) 実際の現象では、防潮堤等が壊れる場合や壊れない場合があると考えられるが、**仮に全て壊れないとした場合を参考として計算した**ものです。

◆避難を軸にした総合的な津波対策を検討する場合は、別途示している「津波浸水想定」である防潮堤が破堤する条件での計算結果を用いる必要があります。

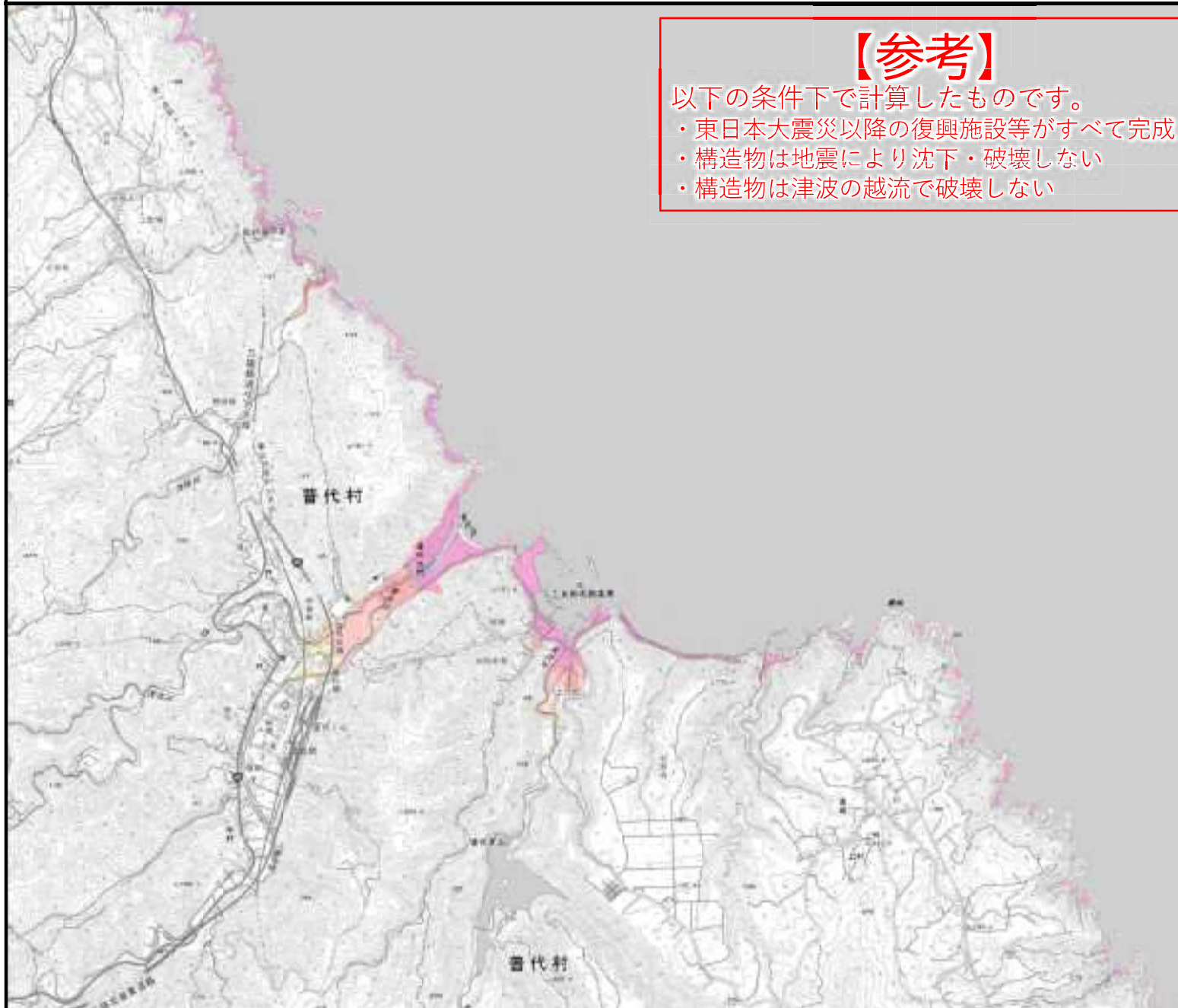
【「津波浸水想定」と同じ計算条件】

- ・**最大クラスの津波が発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）**を表したものです。
- ・計算時の潮位を**朔望平均満潮位**で計算したものです。

【「津波浸水想定」と異なる計算条件】

- ・造成地や防潮堤等の東日本大震災以降の復興施設のうち、**令和2年度末時点、未完成のものも完成済み**として計算したものです。
- ・耐震性能や液状化の評価結果にかかわらず、**防潮堤等の構造物は、地震により沈下・破壊しないもの**として計算したものです。
- ・津波が防潮堤等の**構造物を越流しても、構造物は破壊しないもの**として計算したものです。





## 【参考】

以下の条件下で計算したものです。

- ・東日本大震災以降の復興施設等がすべて完成
- ・構造物は地震により沈下・破壊しない
- ・構造物は津波の越流で破壊しない

### 最大浸水深

|         |         |
|---------|---------|
| 20.0m以上 | 20.0m未満 |
| 10.0m以上 | 10.0m未満 |
| 5.0m以上  | 5.0m未満  |
| 3.0m以上  | 3.0m未満  |
| 1.0m以上  | 1.0m未満  |
| 0.5m以上  | 0.5m未満  |
| 0.3m以上  | 0.3m未満  |
| 0.1m以上  | 0.1m未満  |



◆本資料は、**防潮堤等の構造物を津波が越流しても破壊しないと仮定した場合の浸水域等**を、参考のために計算したものです。

(注) 実際の現象では、防潮堤等が壊れる場合や壊れない場合があると考えられるが、**仮に全て壊れないとした場合を参考として計算した**ものです。

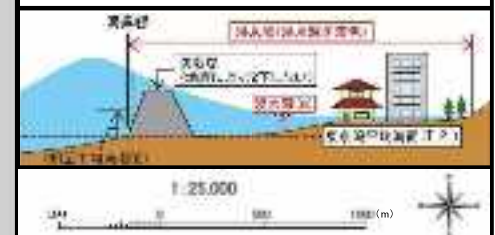
◆避難を軸にした総合的な津波対策を検討する場合は、別途示している「津波浸水想定」である防潮堤が破堤する条件での計算結果を用いる必要があります。

### 【「津波浸水想定」と同じ計算条件】

- ・**最大クラスの津波が発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）**を表したものです。
- ・計算時の潮位を**朔望平均満潮位**で計算したものです。

### 【「津波浸水想定」と異なる計算条件】

- ・造成地や防潮堤等の東日本大震災以降の復興施設のうち、**令和2年度末時点、未完成のものも完成済み**として計算したものです。
- ・耐震性能や液化化の評価結果にかかわらず、**防潮堤等の構造物は、地震により沈下・破壊しないもの**として計算したものです。
- ・津波が防潮堤等の**構造物を越流しても、構造物は破壊しないもの**として計算したものです。





- ・東日本大震災以降の復興施設等がすべて完成
- ・構造物は地震により沈下・破壊しない
- ・構造物は津波の越流で破壊しない



(注) 実際の現象では、防潮堤等が壊れる場合や壊れない場合があると考えられるが、仮に**全て壊れないとした場合を参考として計算した**ものです。

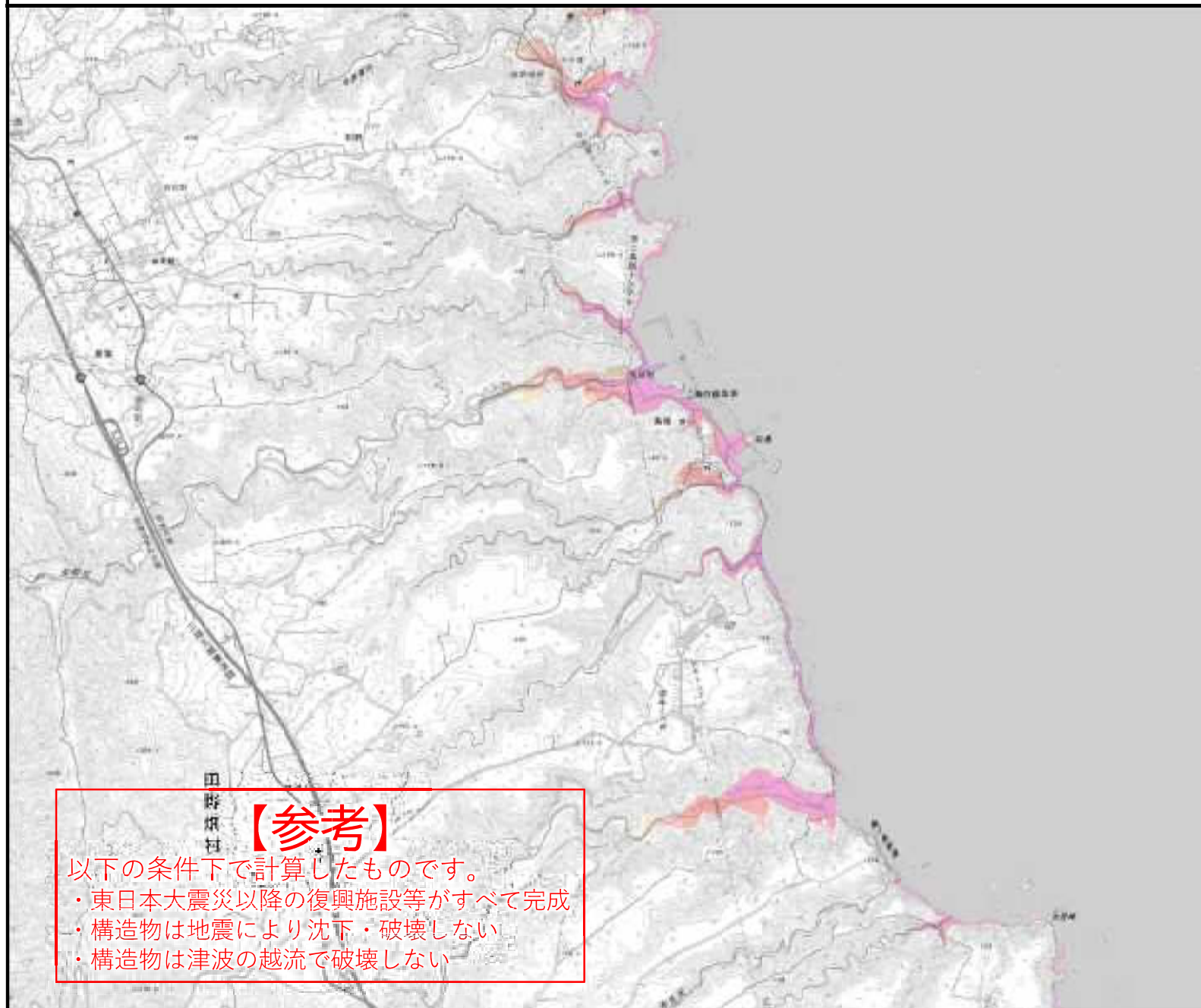
【「津波浸水想定」と同じ計算条件】

- **最大クラスの津波が発生**した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を表したものです。
- 計算時の潮位を**期望平均満潮位**で計算したものです。

【「津波浸水想定」と異なる計算条件】

- ・造成地や防潮堤等の東日本大震災以降の復興施設のうち、**令和2年度末時点、未完成のものも完成済み**として計算したものです。
- ・耐震性能や液状化の評価結果にかかわらず、**防潮堤等の構造物は、地震により沈下・破壊しないもの**として計算したものです。
- ・津波が防潮堤等の**構造物を越流しても、構造物は破壊しないもの**として計算したものです。





◆本資料は、**防潮堤等の構造物を津波が越流しても破壊しないと仮定した場合**の浸水域等を、参考のために計算したものです。

(注) 実際の現象では、防潮堤等が壊れる場合や壊れない場合があると考えられるが、**仮に全て壊れないとした場合を参考として計算した**ものです。

◆避難を軸にした総合的な津波対策を検討する場合は、別途示している「**津波浸水想定**」である防潮堤が破堤する条件での計算結果を用いる必要があります。

【「津波浸水想定」と同じ計算条件】

- ・**最大クラスの津波が発生した場合**に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を表したものです。
- ・計算時の潮位を**朔望平均満潮位**で計算したものです。

【「津波浸水想定」と異なる計算条件】

- ・造成地や防潮堤等の東日本大震災以降の復興施設のうち、**令和2年度末時点、未完成のものも完成済み**として計算したものです。
- ・耐震性能や液状化の評価結果にかかわらず、**防潮堤等の構造物は、地震により沈下・破壊しないもの**として計算したものです。
- ・津波が防潮堤等の**構造物を越流しても、構造物は破壊しないもの**として計算したものです。





## 【参考】

以下の条件下で計算したものです。

- ・東日本大震災以降の復興施設等がすべて完成
- ・構造物は地震により沈下・破壊しない
- ・構造物は津波の越流で破壊しない

## 最大浸水深

|         |         |
|---------|---------|
| 20.0m以上 | 20.0m未満 |
| 10.0m以上 | 10.0m未満 |
| 5.0m以上  | 5.0m未満  |
| 3.0m以上  | 3.0m未満  |
| 1.0m以上  | 1.0m未満  |
| 0.5m以上  | 0.5m未満  |
| 0.3m以上  | 0.3m未満  |
| 0.1m以上  | 0.1m未満  |



◆本資料は、**防潮堤等の構造物を津波が越流しても破壊しないと仮定した場合の浸水域**等を、参考のために計算したものです。

(注) 実際の現象では、防潮堤等が壊れる場合や壊れない場合があると考えられるが、**仮に全て壊れないとした場合を参考として計算した**ものです。

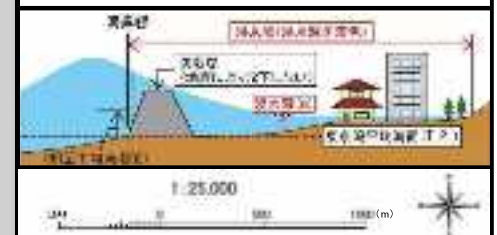
◆避難を軸にした総合的な津波対策を検討する場合は、別途示している「**津波浸水想定**」である防潮堤が破堤する条件での**計算結果を用いる必要があります**。

## 【「津波浸水想定」と同じ計算条件】

- ・**最大クラスの津波が発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）**を表したものです。
- ・計算時の潮位を**朔望平均満潮位**で計算したものです。

## 【「津波浸水想定」と異なる計算条件】

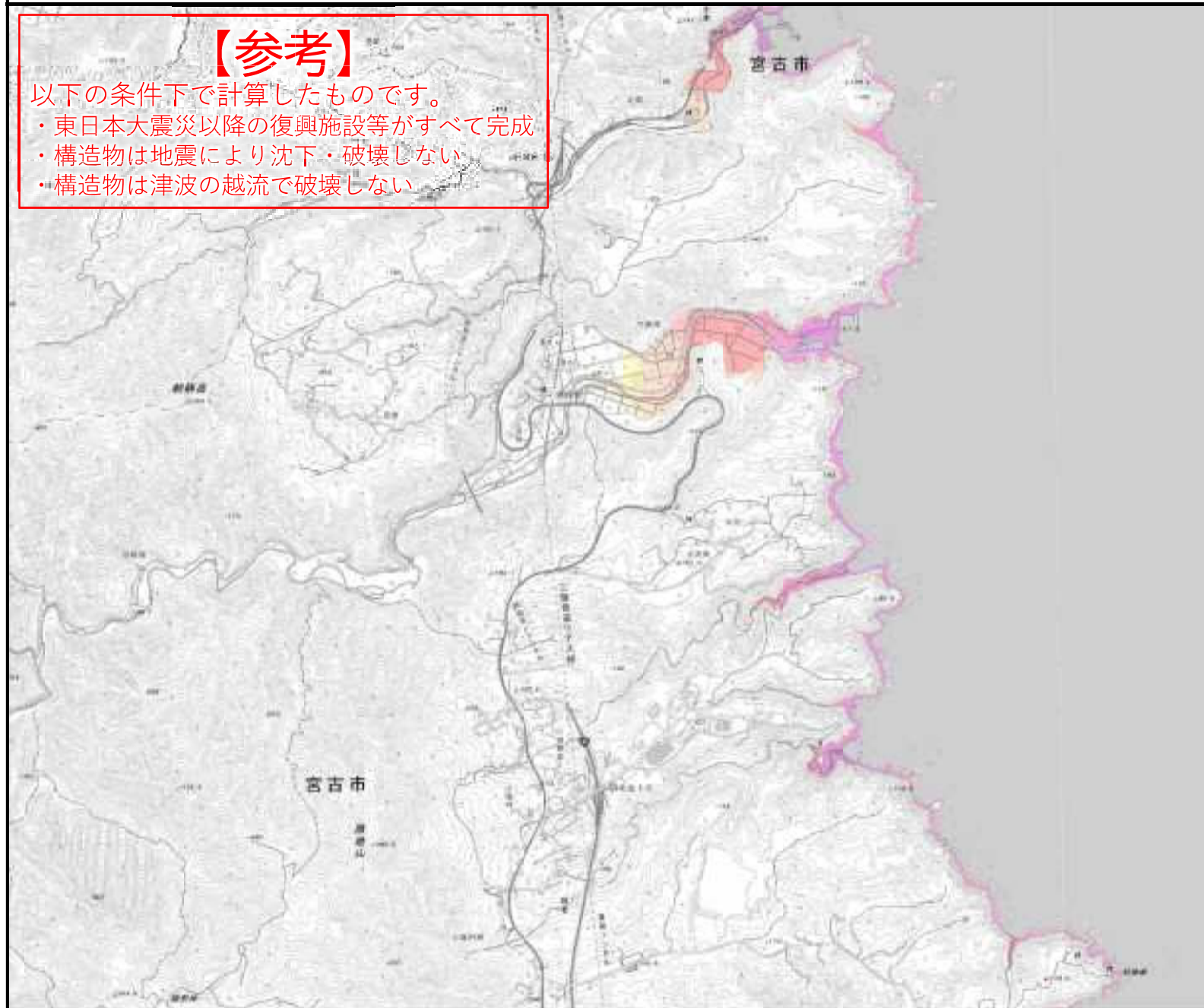
- ・造成地や防潮堤等の東日本大震災以降の復興施設のうち、**令和2年度末時点、未完成のものも完成済み**として計算したものです。
- ・耐震性能や液状化の評価結果にかかわらず、**防潮堤等の構造物は、地震により沈下・破壊しないもの**として計算したものです。
- ・津波が防潮堤等の**構造物を越流しても、構造物は破壊しないもの**として計算したものです。



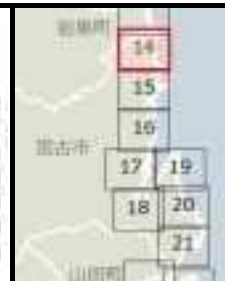
## 【参考】

以下の条件下で計算したものです。

- ・東日本大震災以降の復興施設等がすべて完成
- ・構造物は地震により沈下・破壊しない
- ・構造物は津波の越流で破壊しない



### 最大浸水深



◆本資料は、**防潮堤等の構造物を津波が越流しても破壊しないと仮定した場合の浸水域等**を、参考のために計算したものです。

(注) 実際の現象では、防潮堤等が壊れる場合や壊れない場合があると考えられるが、**仮に全て壊れないとした場合を参考として計算した**ものです。

◆避難を軸にした総合的な津波対策を検討する場合は、別途示している「**津波浸水想定**」である防潮堤が破堤する条件での**計算結果を用いる必要があります**。

### 【「津波浸水想定」と同じ計算条件】

- ・**最大クラスの津波が発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）**を表したものです。
- ・計算時の潮位を**朔望平均満潮位**で計算したものです。

### 【「津波浸水想定」と異なる計算条件】

- ・造成地や防潮堤等の東日本大震災以降の復興施設のうち、**令和2年度末時点、未完成のものも完成済み**として計算したものです。
- ・耐震性能や液状化の評価結果にかかわらず、**防潮堤等の構造物は、地震により沈下・破壊しないものとして計算した**ものです。
- ・津波が防潮堤等の**構造物を越流しても、構造物は破壊しないものとして計算した**ものです。

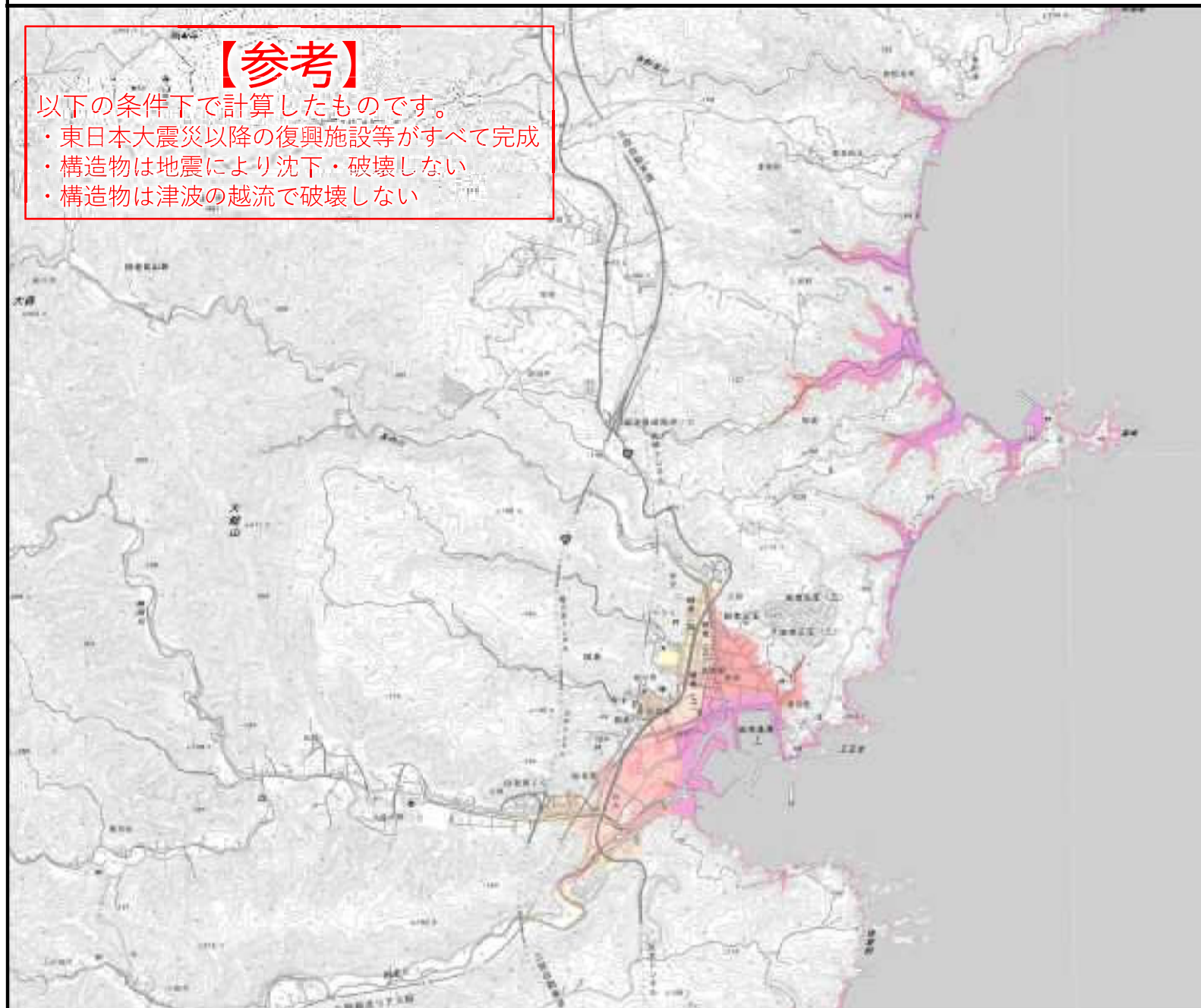




## 【参考】

以下の条件下で計算したものです。

- ・東日本大震災以降の復興施設等がすべて完成
- ・構造物は地震により沈下・破壊しない
- ・構造物は津波の越流で破壊しない



## 最大浸水深



◆本資料は、**防潮堤等の構造物を津波が越流しても破壊しないと仮定した場合の浸水域等**を、参考のために計算したものです。

(注) 実際の現象では、防潮堤等が壊れる場合や壊れない場合があると考えられるが、**仮に全て壊れないとした場合を参考として計算した**ものです。

◆避難を軸にした総合的な津波対策を検討する場合は、別途示している「津波浸水想定」である防潮堤が破堤する条件での計算結果を用いる必要があります。

## 【「津波浸水想定」と同じ計算条件】

- ・**最大クラスの津波が発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）**を表したものです。
- ・計算時の潮位を**朔望平均満潮位**で計算したものです。

## 【「津波浸水想定」と異なる計算条件】

- ・造成地や防潮堤等の東日本大震災以降の復興施設のうち、**令和2年度末時点、未完成のものも完成済み**として計算したものです。
- ・耐震性能や液状化の評価結果にかかわらず、**防潮堤等の構造物は、地震により沈下・破壊しないもの**として計算したものです。
- ・津波が防潮堤等の**構造物を越流しても、構造物は破壊しないもの**として計算したものです。

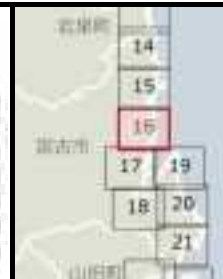


## 【参考】

以下の条件下で計算したものです。

- ・東日本大震災以降の復興施設等がすべて完成
- ・構造物は地震により沈下・破壊しない
- ・構造物は津波の越流で破壊しない

## 最大浸水深



◆本資料は、**防潮堤等の構造物を津波が越流しても破壊しないと仮定した場合の浸水域**等を、参考のために計算したものです。

(注) 実際の現象では、防潮堤等が壊れる場合や壊れない場合があると考えられるが、**仮に全て壊れないとした場合を参考として計算した**ものです。

◆避難を軸にした総合的な津波対策を検討する場合は、別途示している「**津波浸水想定**」である防潮堤が破堤する条件での**計算結果を用いる必要があります**。

## 【「津波浸水想定」と同じ計算条件】

- ・**最大クラスの津波が発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）**を表したものです。
- ・計算時の潮位を**朔望平均満潮位**で計算したものです。

## 【「津波浸水想定」と異なる計算条件】

- ・造成地や防潮堤等の東日本大震災以降の復興施設のうち、**令和2年度末時点、未完成のものも完成済み**として計算したものです。
- ・耐震性能や液状化の評価結果にかかわらず、**防潮堤等の構造物は、地震により沈下・破壊しないものとして計算した**ものです。
- ・津波が防潮堤等の**構造物を越流しても、構造物は破壊しないものとして計算した**ものです。





## 【参考】

以下の条件下で計算したものです。

- ・東日本大震災以降の復興施設等がすべて完成
- ・構造物は地震により沈下・破壊しない
- ・構造物は津波の越流で破壊しない



◆本資料は、**防潮堤等の構造物を津波が越流しても破壊しないと仮定した場合の浸水域**等を、参考のために計算したものです。

(注) 実際の現象では、防潮堤等が壊れる場合や壊れない場合があると考えられるが、**仮に全て壊れないとした場合を参考として計算した**ものです。

◆避難を軸にした総合的な津波対策を検討する場合は、別途示している「**津波浸水想定**」である防潮堤が破堤する条件での計算結果を用いる必要があります。

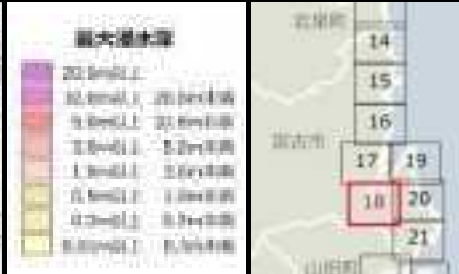
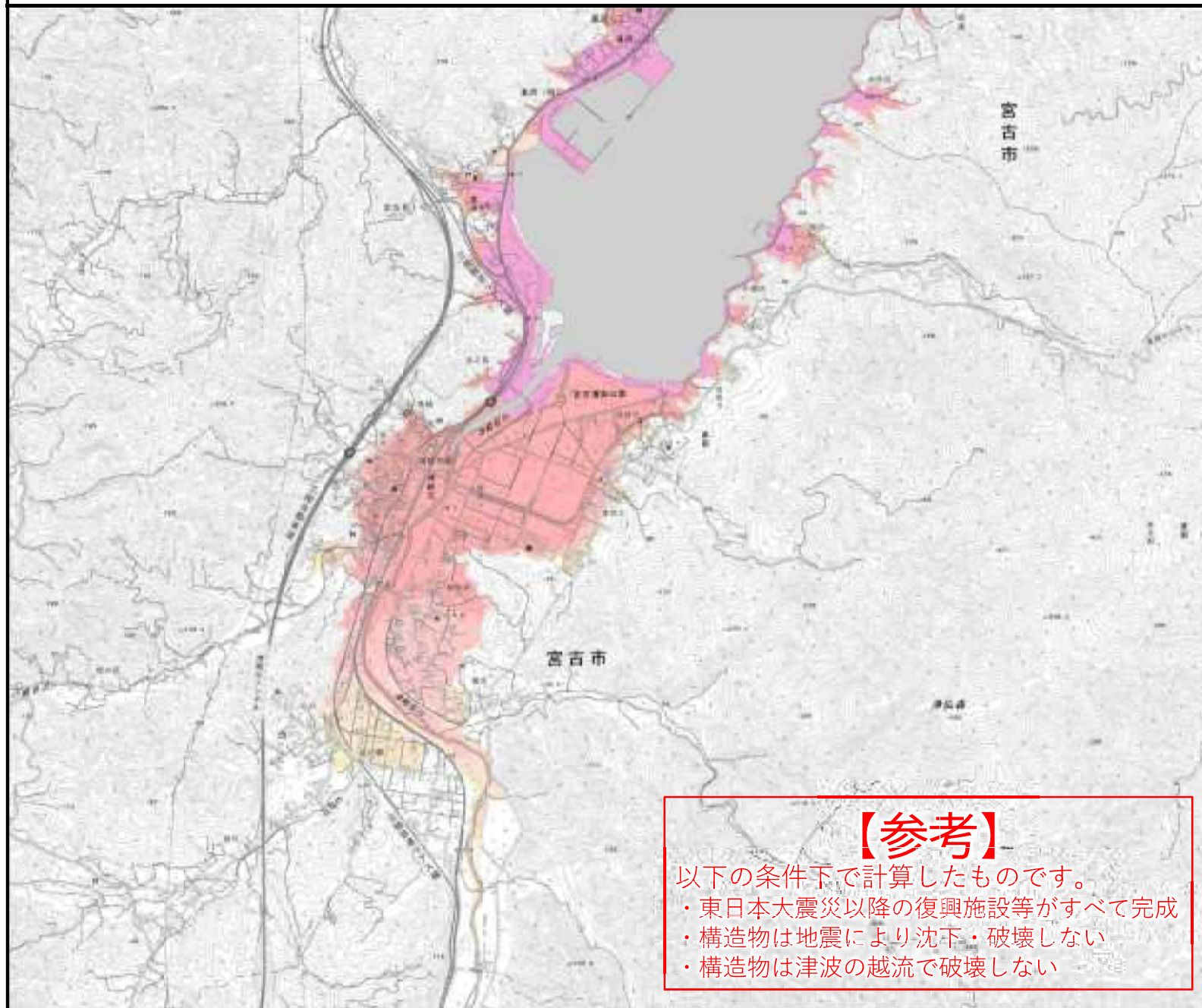
【「津波浸水想定」と同じ計算条件】

- ・**最大クラスの津波が発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）**を表したものです。
- ・計算時の潮位を**朔望平均満潮位**で計算したものです。

【「津波浸水想定」と異なる計算条件】

- ・造成地や防潮堤等の東日本大震災以降の復興施設のうち、**令和2年度末時点、未完成のものも完成済み**として計算したものです。
- ・耐震性能や液状化の評価結果にかかわらず、**防潮堤等の構造物は、地震により沈下・破壊しないもの**として計算したものです。
- ・津波が防潮堤等の**構造物を越流しても、構造物は破壊しないもの**として計算したものです。





◆本資料は、**防潮堤等の構造物を津波が越流しても破壊しないと仮定した場合の浸水域等**を、参考のために計算したものです。

(注) 実際の現象では、防潮堤等が壊れる場合や壊れない場合があると考えられるが、**仮に全て壊れないとした場合を参考として計算した**ものです。

◆避難を軸にした総合的な津波対策を検討する場合は、別途示している「津波浸水想定」である防潮堤が破堤する条件での計算結果を用いる必要があります。

【「津波浸水想定」と同じ計算条件】

- ・最大クラスの津波が発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を表したものです。
- ・計算時の潮位を**朔望平均満潮位**で計算したものです。

【「津波浸水想定」と異なる計算条件】

- ・造成地や防潮堤等の東日本大震災以降の復興施設のうち、**令和2年度末時点、未完成のものも完成済み**として計算したものです。
- ・耐震性能や液状化の評価結果にかかわらず、**防潮堤等の構造物は、地震により沈下・破壊しないもの**として計算したものです。
- ・津波が防潮堤等の**構造物を越流しても、構造物は破壊しないもの**として計算したものです。



## 【参考】

以下の条件下で計算したものです。

- ・東日本大震災以降の復興施設等がすべて完成
- ・構造物は地震により沈下・破壊しない
- ・構造物は津波の越流で破壊しない



## 【参考】

以下の条件下で計算したものです。

- ・東日本大震災以降の復興施設等がすべて完成
- ・構造物は地震により沈下・破壊しない
- ・構造物は津波の越流で破壊しない



◆本資料は、**防潮堤等の構造物を津波が越流しても破壊しないと仮定した場合**の浸水域等を、参考のために計算したものです。

(注) 実際の現象では、防潮堤等が壊れる場合や壊れない場合があると考えられるが、**仮に全て壊れないとした場合を参考として計算した**ものです。

◆避難を軸にした総合的な津波対策を検討する場合は、別途示している「津波浸水想定」である防潮堤が破堤する条件での計算結果を用いる必要があります。

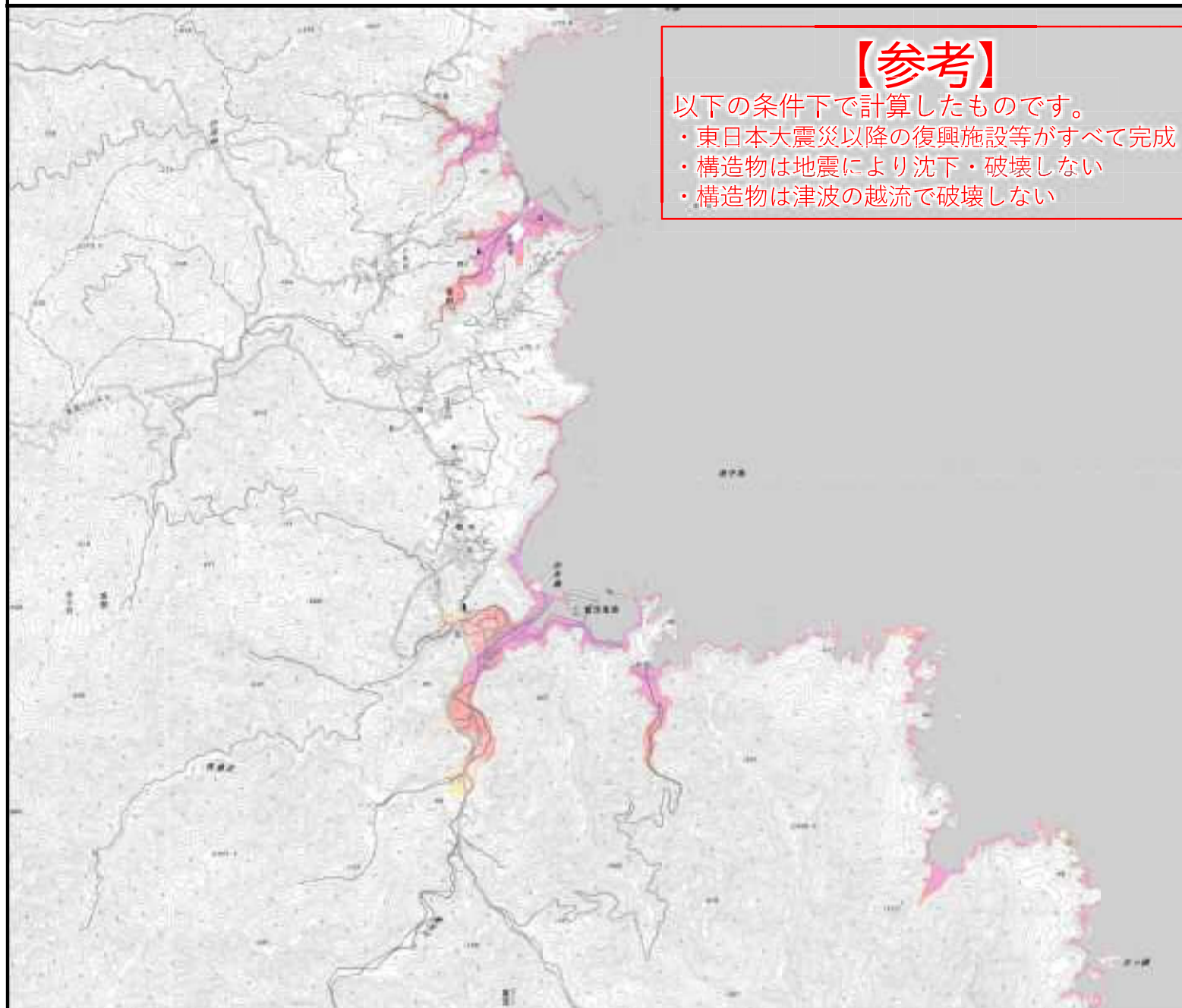
【「津波浸水想定」と同じ計算条件】

- ・**最大クラスの津波が発生した場合**に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を表したものです。
- ・計算時の潮位を**朔望平均満潮位**で計算したものです。

【「津波浸水想定」と異なる計算条件】

- ・造成地や防潮堤等の東日本大震災以降の復興施設のうち、**令和2年度末時点、未完成のものも完成済み**として計算したものです。
- ・耐震性能や液状化の評価結果にかかわらず、**防潮堤等の構造物は、地震により沈下・破壊しないもの**として計算したものです。
- ・津波が防潮堤等の**構造物を越流しても、構造物は破壊しないもの**として計算したものです。

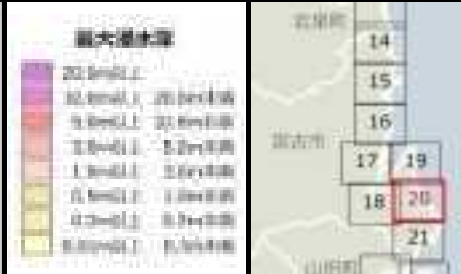




## 【参考】

以下の条件下で計算したものです。

- ・東日本大震災以降の復興施設等がすべて完成
- ・構造物は地震により沈下・破壊しない
- ・構造物は津波の越流で破壊しない



◆本資料は、**防潮堤等の構造物を津波が越流しても破壊しないと仮定した場合の浸水域等**を、参考のために計算したものです。

(注) 実際の現象では、防潮堤等が壊れる場合や壊れない場合があると考えられるが、**仮に全て壊れないとした場合を参考として計算した**ものです。

◆避難を軸にした総合的な津波対策を検討する場合は、別途示している「津波浸水想定」である防潮堤が破堤する条件での計算結果を用いる必要があります。

## 【「津波浸水想定」と同じ計算条件】

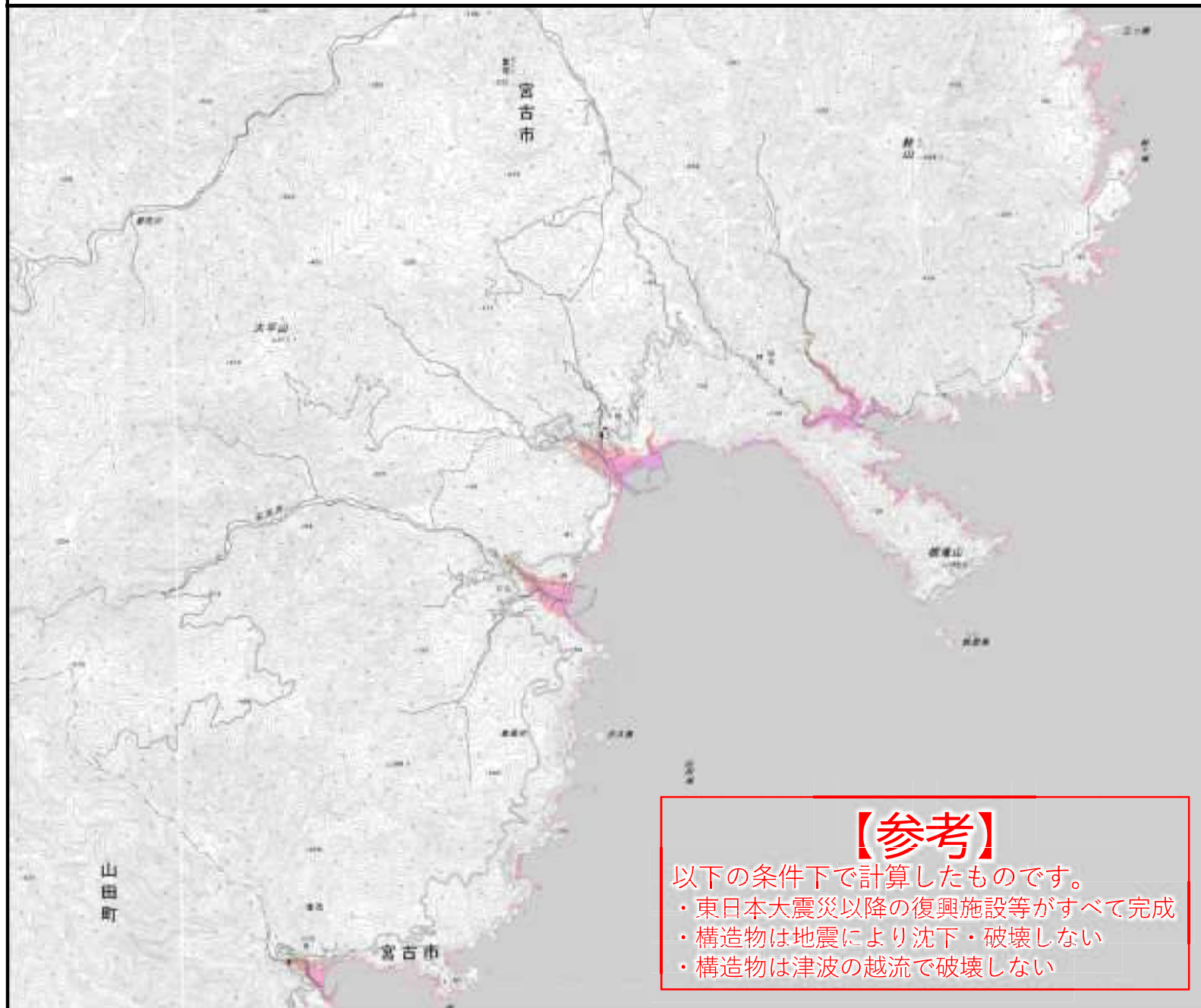
- ・**最大クラスの津波が発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）**を表したものです。
- ・計算時の潮位を**朔望平均満潮位**で計算したものです。

## 【「津波浸水想定」と異なる計算条件】

- ・造成地や防潮堤等の東日本大震災以降の復興施設のうち、**令和2年度末時点、未完成のものも完成済み**として計算したものです。
- ・耐震性能や液状化の評価結果にかかわらず、**防潮堤等の構造物は、地震により沈下・破壊しないもの**として計算したものです。
- ・津波が防潮堤等の**構造物を越流しても、構造物は破壊しないもの**として計算したものです。







◆本資料は、**防潮堤等の構造物を津波が越流しても破壊しないと仮定した場合の浸水域等**を、参考のために計算したものです。

(注) 実際の現象では、防潮堤等が壊れる場合や壊れない場合があると考えられるが、**仮に全て壊れないとした場合を参考として計算した**ものです。

◆避難を軸にした総合的な津波対策を検討する場合は、別途示している「**津波浸水想定**」である防潮堤が破堤する条件での**計算結果を用いる必要があります**。

【「津波浸水想定」と同じ計算条件】

- ・**最大クラスの津波が発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）**を表したものです。
- ・計算時の潮位を**朔望平均満潮位**で計算したものです。

【「津波浸水想定」と異なる計算条件】

- ・造成地や防潮堤等の東日本大震災以降の復興施設のうち、**令和2年度末時点、未完成のものも完成済み**として計算したものです。
- ・耐震性能や液状化の評価結果にかかわらず、**防潮堤等の構造物は、地震により沈下・破壊しないもの**として計算したものです。
- ・津波が防潮堤等の**構造物を越流しても、構造物は破壊しないもの**として計算したものです。



## 【参考】

以下の条件下で計算したものです。

- ・東日本大震災以降の復興施設等がすべて完成
- ・構造物は地震により沈下・破壊しない
- ・構造物は津波の越流で破壊しない